

# 平成29年度 消費者教育次世代リーダー 養成研修・活動報告



徳島県公衆無線LANサービス  
Tokushima Free Wi-Fi HPより  
<http://tokushima-wifi.jp/>

徳島県消費者情報センター  
平成30年3月13日（火）

## 消費者教育次世代リーダー養成研修

### 目的

消費者を取り巻く環境が複雑化・多様化する中で、消費者教育の知識や実践力を身に付け、学校や地域で、消費者教育を積極的に推進することができる次世代リーダーを養成する。

## 養成研修スケジュール

- 消費者教育次世代リーダーの概要説明会  
平成29年6月27日（火）  
「消費者教育の意義」  
「次世代リーダーの活動」

消費者教育の  
**次世代リーダー募集**



徳島県では、実践的な指導力を身につけた教員の養成に全力で取り組みます。

**募集期間 6月27日～9月4日**

消費者教育の次世代リーダーを目指し、一緒に徳島県内の小・中・高等学校に消費者教育を実施しませんか？

**活動日 2017年10月以降**

主催：徳島県消費者情報センター TEL 088-623-0612

- 出前授業の概要説明・研修  
平成29年10月4日（水）、10月6日（金）  
「出前授業の内容及び活動について」

## 消費者教育次世代リーダー活動報告

### 出前授業ごとの参加者

	実施日	時間	学校名	児童生徒数	参加人数
1	10月30日(月)	午前9時30分から午前10時15分	鳴門市明神小学校	47	7
2	11月22日(水)	午前9時35分から午前10時20分	上板町神宅小学校	21	1
3	11月17日(金)	午後5時45分から午後6時35分	県立鳴門高校	58	5
4	11月24日(金)	午前8時40分から午前10時15分	美馬市江原南小学校	59	1
5	12月6日(水)	午後1時30分から午後2時15分	鳴門市鳴門中学校	57	6
6	12月15日(金)	午後6時10分から午後7時10分	県立名西高校	53	6
7	12月18日(月)	午後6時から午後6時40分	県立中央高定期制	45	2
8	1月10日(水)	午後1時30分から午後2時20分	県立渦潮高校	222	1
9	2月16日(金)	午後1時50分から午後2時35分	美馬市岩倉小学校	29	1
合計					591 30

小学校4校、中学校1校、高等学校4校 合計9校  
児童生徒591名、参加学生15名（延べ30名）

## 小学校での出前授業①



机間巡回しながら、児童一人一人にアドバイス



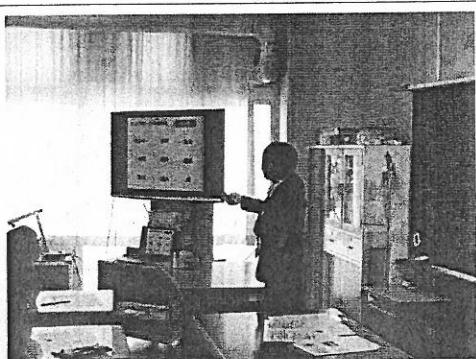
大学生によるロールプレイング、具体的な事例から児童に考え方させる

授業後のアンケートからは、大学生によるサポートにより、学習内容がよく理解できた、分かりやすかったなどの意見が見られた。

## 小学校での出前授業②



ネットトラブルを防ぐため、グループ活動によるルール作りを積極的に支援



bingoゲームによる授業の振り返りを支援

## 授業後のアンケート比較 ~小学校~

	吉野川市 A 小学校	美馬市 B 小学校	徳島市 C 小学校
テーマ	ネットの使用ルールを考えよう	ネットの使用ルールを考えよう	ネットの使用ルールを考えよう
対象・人数	6年52名	6年59名	6年47名
実施時期	平成29年11月5日	平成29年12月2日	平成29年10月22日
講師	研修生	研修生・学生1名	研修生
授業後ネットの使い方が良くなかった	65%	35%	58%
授業後ネットの使い方は変わらない	35%	64%	42%
授業後ネットの使い方が悪くなかった	0%	1%	0%
悪口の書き込みをしない	100%	100%	97%
夜9時以降使わない	52%	60%	76%
充電はリビング（親の寝室）でする	67%	62%	84%
ゲームの課金は親に相談する	100%	100%	97%
フィルタリングを利用する	57%	76%	58%
使用時間の制限（例…平日1時間）	65%	73%	63%
ルールを守れなかったとき、機器を親に預ける	52%	57%	罰則規定なし
今後もルールを守り続ける	46%	45%	46%
ルールの見直しをする	50%	40%	38%
ルールを守れなかったときの罰を厳しくする	4%	12%	16%

大学生が授業サポーターとして支援した学校において、児童が作成したルールを守れると答えた割合が高かった。

## 中学校・高校での出前授業



机間巡回しながら、発問への答えを引き出す支援



教員と協力し、ロールプレイングで勧誘の断り方を実践

## 授業後のアンケート比較～中学校～

	鳴門市D中学校	那賀郡E中学校
テーマ	これだけは知っておこう	これだけは知っておこう
対象・人数	2年57名	3年21名
実施時期	平成29年12月6日	平成29年12月12日
講師	研修生・学生6名	研修生
授業のレベル 満足している	65%	79%
授業内容の量 満足している	57%	58%
授業の面白さ 満足している	67%	42%
消費者トラブルの背景の理解度（正答率）	78%	68%
賢い消費者としての適切な考え方・行動（正答率）	62%	68%
契約成立のタイミングの理解度（正答率）	72%	89%
クーリング・オフ制度の理解度（正答率）	34%	21%
未成年者取り消しの理解度（正答率）	51%	42%
学生が参加したことで理解が深まった	94%	なし

8つのアンケート項目の内、4項目で満足度・正答率が高く、「大学生が参加したことで理解が深まったか」の質問に対して肯定的な回答を行った生徒は、約94%であった。

## 授業後のアンケート比較～高校教員～

「大学生がロールプレイングをする、生徒に関わることで生徒の授業理解度は深まったと思うか」という質問に対して、授業を参観した16名の教員全員が肯定的に捉えている。

その理由として・・・

- ・生徒と年齢が近い学生が実演することで、自分の問題として意識できる。
- ・具体的な事例を実演する方が理解しやすいと思う。
- ・年齢が近い学生がいることで、親近感を持てる。
- ・実際にどう断るかを実演することで、理解が深まる。
- ・リアル感がある。

# 認定書

鳴門教育大学

殿

あなたは、徳島県消費者情報センターが実施する学校における出前授業のサポートとして、積極的に取り組まれました。

よって、ここに「消費者教育次世代リーダー」として認定いたします。

今後、学校や地域の消費者教育の推進に向け、尽力されることを期待いたします。

平成30年3月13日

徳島県危機管理部  
消費者くらし安全局  
消費者くらし政策課長  
消費者情報センター所長  
勝間 基彦